

第189回和光市環境づくり市民会議定例会(全体会議)要旨

日 時 令和6年12月17日(火) 午後3時～午後4時10分
場 所 603会議室
出席者 4名
峯岸正雄、高橋勝緒、高橋絹世、友國洋
傍聴者 なし
事務局 環境課主幹 小賀坂、環境推進担当統括主査 小塚、中島

1 開会

- 会長あいさつ

2 議題

(1) 評価の見直しについて

〈事務局説明〉

・昨年度に行われた「評価基準の見直し」について、環境づくり市民会議から様々な意見が寄せられたことを受け、当市の特性を考慮しつつ評価項目を増やすことを提案する。

◎追加項目の提案：騒音・振動に関する苦情件数、浄化槽法定検査率、河川水質調査、一般廃棄物処理に関することなど

(※別紙：環境基本計画実施状況評価の黄色項目)

- ・上記のほか、評価対象事業として追加項目があればご意見をいただきたい。
- ・今後、環境づくり市民会議から環境基本計画における評価対象事業の見直しに関する提言書を市長宛にご提出いただき、最終的には環境審議会へ再度諮問する。
- ・環境に特化している東京都北区の環境基本計画を紹介。

(会員意見)

・緑地や湧水地確保は当市の重要な問題の1つである。緑地や湧水に関する所掌事務は「公園みどり課」であるとしても、環境基本計画の重要項目の1つであるため、環境基本計画から除かれるべきものではない。組織が効率よく動くには、業務を重複して遂行する必要はない。ただし、レポート(毎年度の環境基本計画実行計画実施状況調査)においては環境課が事務局として毎年度取り纏めの任にあり、公園みどり課から必要な報告をもらい、緑地や遊水地を含めて環境基本計画全体の進捗管理をするべきではないか。

・市として環境施策がどこまで達成されているか公表することが大事であり、縦割りで評価報告を行って市民には伝わりにくい。

・水と緑について、公園みどりと環境課の両輪で進めていただきたい。

(2) その他

- ・次回会議は令和7年1月28日(火) 午後3時から

- ・評価対象事業に対する意見があれば、令和7年1月10日（金）までに環境課へメールで提出

3 閉会